

成田空港から続々と

新規路線が就航中！

この春から国際線が大増発された羽田空港に比べると「遠い」「LCCが多い」等の理由から、地味な存在になりつつある成田空港…しかし、バラエティー豊かなその路線網は、決して羽田空港には負けていません！

今回の特集では、成田空港から新規に就航(予定含む)したディスプレイションをピックアップしてご紹介致します。



リパティヒルパケーション
岩崎 治幸



全日空で行く、
「デュッセルドルフ」

計画が持ち上がったっては消え去ること過去数度……
いよいよ成田からデュッセルドルフへの直行便が就航致しました。

以前から需要の多かった都市ですが、訪問するためには欧州主要都市で乗継ぐか、フランクフルトからドイツ新幹線ーCEやバスに乗り陸路でアプローチするしかありませんでした。

これからはデュッセルドルフはもちろん、近隣都市のケルンやボンも含めて、ドイツ国内への移動が大変便利になると同時に、繁忙期には欧州各都市への補完的役割のフライトとしても利用価値が高そうです。

個人的に思い入れの強いデュッセルドルフへの直行便就航は、私にとって大変嬉しいニュースです。その昔、デュッセルドルフへは添乗員として何度も訪れたことがあり、良い思い出も悪い思い出もたくさんあるの





ケルン

デュッセルドルフからドイツ鉄道で約20分。ライン川を渡るとケルン中央駅に到着します。ドーム型の大きな駅舎を出ると目の前には威容を誇るケルン大聖堂が…。その圧倒的な存在感と巨大さにきっと驚かされるはず。塔の上まで約500段。体力に自信のある方はチャレンジしてみてもは。

です。(詳しくはブログにて)

しかし、愛着があってもこれといって特に何も無い街なのがデュッセルドルフ。ここは経済と見本市の街なのですが、少し移動すれば観光も十分に楽しめます。

有名な世界遺産・ケルン大聖堂があるケルンは隣町です。さらに足を延ばして、その先のライン川クルーズの発着地の一つ、コブレンツも快適なドイツ鉄道に乗ってしまえば1時間程で行くことができます。

旧市街やラインガウ(ドイツワインの産地)、周辺の古城等、実は見どころ豊富なコブレンツから、『父なるライン』と呼ばれるライン川のクルーズに乗船します。美しい古城が次々と現れるこの流域をビールや白ワインを片手にして、中世の風を感じながら目の前の景色の中に騎士の姿を探してみましょ。

そして、ラインガウ醸造の地として名高いリュードスハイムで下船して、つぐみ横丁を目指しましょう。こじんまりして可愛らしいこの町の横丁には、ワインショップやレストランがたくさん軒を連ねて、世界中から観光客が集まり、賑やかに旅を楽しんでいます。

さあ、ドイツ産リースリングのキリツとしながらも甘い白ワインをアイスバインやソーセージ等のドイツ料理と共に召し上がり下さい。それは、きっとドイツ旅行のハイライトの一つになることでしょう。

ここまで来ればフランクフルトは目と鼻の先です。「デュッセルドルフからフランクフルト」間で、ちょっとした1泊2日のトランジットツアーが組めます。

次回ヨーロッパへ行かれる際には、スケジュールに少し余裕を持たせて、是非とも成田空港発着の全日空のデュッセルドルフ線を使って、ライン川周辺へ気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。おすすめですよ。



リュードスハイムとつぐみ横丁

ドイツワインの有名な産地の一つ、ラインガウにあるワイン醸造の町リュードスハイム。シーズンになると、つぐみ横丁では昼間からたくさんの人々が楽しそうにワインを片手に歌っているのを見ると、こちらまで楽しくなってしまいます。



ライン川クルーズ

モーゼル川の分岐点でもあるコブレンツからKDラインに乗船します。現代でもライン川は交通の大動脈で、ドイツの各都市やスイスへと積荷を運ぶ貨物船やタンカーと一緒に進みます。難所であるローレライの岩を通過する時は、船長の腕の見せどころです。



アリタリア航空で行く、 「ヴェネチア」

イタリアを…いえ、世界を代表する観光都市ヴェネチアへ成田から直行便が就航致しました。

日本からイタリアへの直行便のゲートウェイは、日本航空が撤退した後、長きに渡りアリタリア航空のローマ線とミラノ線のみでしたが、今回新たにヴェネチア線が加わったことは嬉しいニュースです。世界的観光地にも関わらず、アジアからの直行便は意外にも初です。

週2便からのスタートになりますが、フィレンツェやボローニア、そして今まではあまり行く機会がなかった東ヨーロッパとの国境の街、トリエステ方面への観光も大変便利になりました。

ヴェネチアから帰国する場合、東京行きのあるミラノまで鉄道で行くか、航空機で欧州主要都市を経由する等していましたが、これからは直行便を利用できますので、時間やコストの軽減はもちろん、荷物がロスされる確率が低くなったことは、とても大きなメリットだと思います。

今までより近くなったヴェネチアは、観光のほか



ヴェネチア

10万トンクラスの客船になるとその高さは50m以上です。ビルに例えると15~20階相当になるでしょうか。大型客船のお部屋のバルコニーは、素晴らしい“ヴェネチアビュールーム”になるのです。



トリエステ

ヴェネチア共和国、オーストリア帝国、そしてフランス帝国等をはじめ、中世には様々な国家に支配された影響で、イタリアらしくない人々と街並みがとても印象的。

にもクルーズの発着地として人気が高い都市です。この機会に是非とも、ヴェネチア港から出航する地中海クルーズに乗船し、ミノス島やサントリーニ島、ドロブニク等の世界遺産を巡る旅をお楽しみ下さい。

その時には、出港直後から思い出に残るシーンに出逢えます。大型客船から見下ろす海に浮かぶヴェネチアの風景は、一見の価値があります！

今後、ヴェネチアでは環境配慮のため、大型客船の航行が一部制限されますので、お早めにご予約。



アジスアベバ

エチオピアがアフリカ大陸のどこにあるかお解りになりますか？ 思わず世界地図で調べてしまいました…。直行便就航とともに、再びアフリカ大陸が注目されることになりそうです。

ダナン

「フュージョン・マイア・リゾート」に代表される高級リゾートホテルがあります。プール付きヴィラタイプのお部屋、プライベートビーチ、そして自慢のスパはなんと滞在中無料です。

メルボルン

毎年1月に開催される、南半球の真夏の祭典「全豪オープン」は、強烈な日差しのため、屋根付きのスタジアムで観戦しましょう。2015年は1月19日から熱戦が繰り広げられます。



エチオピア航空で行く、「アジスアベバ」

いよいよアフリカ大陸へ直行便が、9月頃に就航する予定です。その国は…エチオピア。
エジプト航空のカイロ行直行便が運休中の現在、日本からアフリカ大陸への旅は、ヨーロッパや中東、東南アジアでの乗継しかなく、ほぼ1日を要しましたが、エチオピア航空の直行便就航により大きく改善され、サファリに代表されるアフリカの旅がより便利で身近になります。

ベトナム航空で行く、「ダナン」

ハノイとホーチミンシティの間、ベトナム中部に位置するダナンへの直行便が7月から就航する予定です。
近年、商都として大きく発展しているダナンはビーチリゾートも併せ持ち、同じ地域に位置するニャチャン、フエ、そして世界遺産の街ホイアンとともに外国資本の本系のリゾートホテルも多く、ベトナムでは、現在もとても開発が進んでいる穴場のリゾート地です。

ジェットスターで行く、「メルボルン」

ご存知！全豪オープンテニス選手権やF1グランプリの会場としても有名な豪州を代表する観光都市、メルボルンへLCCのジェットスターの直行便が就航しました。近年、日本からオセアニア方面へのフライト数は減少傾向でしたが、これでまた少し便利になります。ただし、直行便は往路のみで、復路はシドニーやケアンズで乗継が必要ですのでご注意ください。

旅のご相談はリバティヒルバケーションへ

貴方の旅のスタイルに合わせたバケーション創りのお手伝いをさせていただきます。何なりとお申し付けください。



世界各方面の格安航空券からビジネスクラス航空券、国内線航空券まで幅広く取り揃えております。ご希望に応じた航空券をご紹介します。ご希望に応じて航空券をご紹介します。

- 国際線と国内線航空券(全世界の全券種をご用意!)
- 現地発着オプションツアー
- スポーツ・オペラ等の観戦チケット
- 他社主催パッケージツアーの手配を会員様割引にてご提供
- 法人様(業務出張)とのお取引
- 世界のクルーズ
- IMGニック・ボロテリーテニスアカデミー(米フロリダ)
- ATAテニスアカデミー(豪州シドニー)
- 世界各地のホテル
- 現地の専用送迎車&ガイド
- レンタカー
- 査証(ビザ)
- ボルドーやブルゴーニュ地方のシャトー巡りツアー
- ウィンブルドンをはじめとする四大大会他テニス観戦の手配
- ゴルフの聖地、セント・アンドリュースでのゴルフプレーの手配
- フルマラソンに挑戦!ホノルルマラソンツアー

リバティヒルバケーション (LHV)

〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 3-17-1 リバティヒルビル4階 TEL:03-3723-1500 FAX:03-3723-8788
E-Mail: iwasaki@libertyhill.co.jp Web: http://www.libertyhillvacations.co.jp
営業時間: 平日 9:30~18:30 / 日曜 10:00~18:00 / 土曜日・祝祭日・年末年始は休業
東京都知事登録旅行業第3-5278号 / 日本旅行業協会協力会員 / 総合旅行業務取扱管理者 岩崎治幸